



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和6年 第2週（1/8～1/14）【概要版】

令和6(2024)年 1月18日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- インフルエンザは、前週と比べ減少していますが、警報解除基準を満たしていないので、引き続き警報を発令しています。大津市、甲賀、東近江、長浜保健所圏域で多く報告されています。
- 咽頭結膜熱（プール熱）は、前週と比べ減少しましたが、「例年より非常に多く」報告されています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、前週より増加し、「例年より非常に多く」報告されています。特に長浜保健所圏域で多く報告されています。

2. 報告数が多かった定点把握疾患（五類感染症）ⁱ

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県						保健所別 (iv)						
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
インフルエンザ	17.83	14.93	11.65	警			注	↑	注	注	↑	注	
感染性胃腸炎	4.11	1.61	4.33		○		↑	多	多	↑	多	多	
インフルエンザ入院	2.71	2.57	2.43		○		多	↑	多				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	0.78	1.14		○	○	↑	↑		多		多	
咽頭結膜熱	1.64	1.50	0.72		○	○					多	多	多

(2) 前週の全国、滋賀県および近隣府県の状況（下線：滋賀県よりも多い）

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
インフルエンザ	12.66	14.93	11.67	11.16	11.15	<u>20.82</u>	13.82
感染性胃腸炎	<u>2.82</u>	1.61	<u>2.48</u>	1.51	<u>3.24</u>	1.38	<u>2.62</u>
インフルエンザ入院	2.43	2.57	<u>2.94</u>	2.50	<u>2.67</u>	2.20	<u>3.44</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>1.73</u>	0.78	<u>1.53</u>	<u>1.05</u>	<u>2.48</u>	0.51	<u>1.49</u>
咽頭結膜熱	1.46	1.50	0.65	1.11	<u>2.72</u>	1.04	<u>1.64</u>



3. 全数把握疾患（滋賀県、今週診断例）

類型	疾病名	滋賀県					保健所別						
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	0	0	4			3		1				
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	0	1	1	○							1	

i. 定点把握疾患：人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点（医療機関）で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。

ii. 警：警報発令、注：注意報発令

iii. 今週の値が過去5年の同時期（全数把握疾患は同時期の累積報告数）の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記（定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用）

iv. 「警：警報開始基準を超過」、「注：注意報基準を超過」、「多：今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑：前週比増加」（「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記）

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和6年 第2週（1/8～1/14）【詳細版】

令和6(2024)年 1月18日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- インフルエンザは、前週と比べ減少していますが、警報解除基準を満たしていないので、引き続き警報を発令しています。大津市、甲賀、東近江、長浜保健所圏域で多く報告されています。
- 咽頭結膜熱（プール熱）は、前週と比べ減少しましたが、「例年より非常に多く」報告されています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、前週より増加し、「例年より非常に多く」報告されています。特に長浜保健所圏域で多く報告されています。

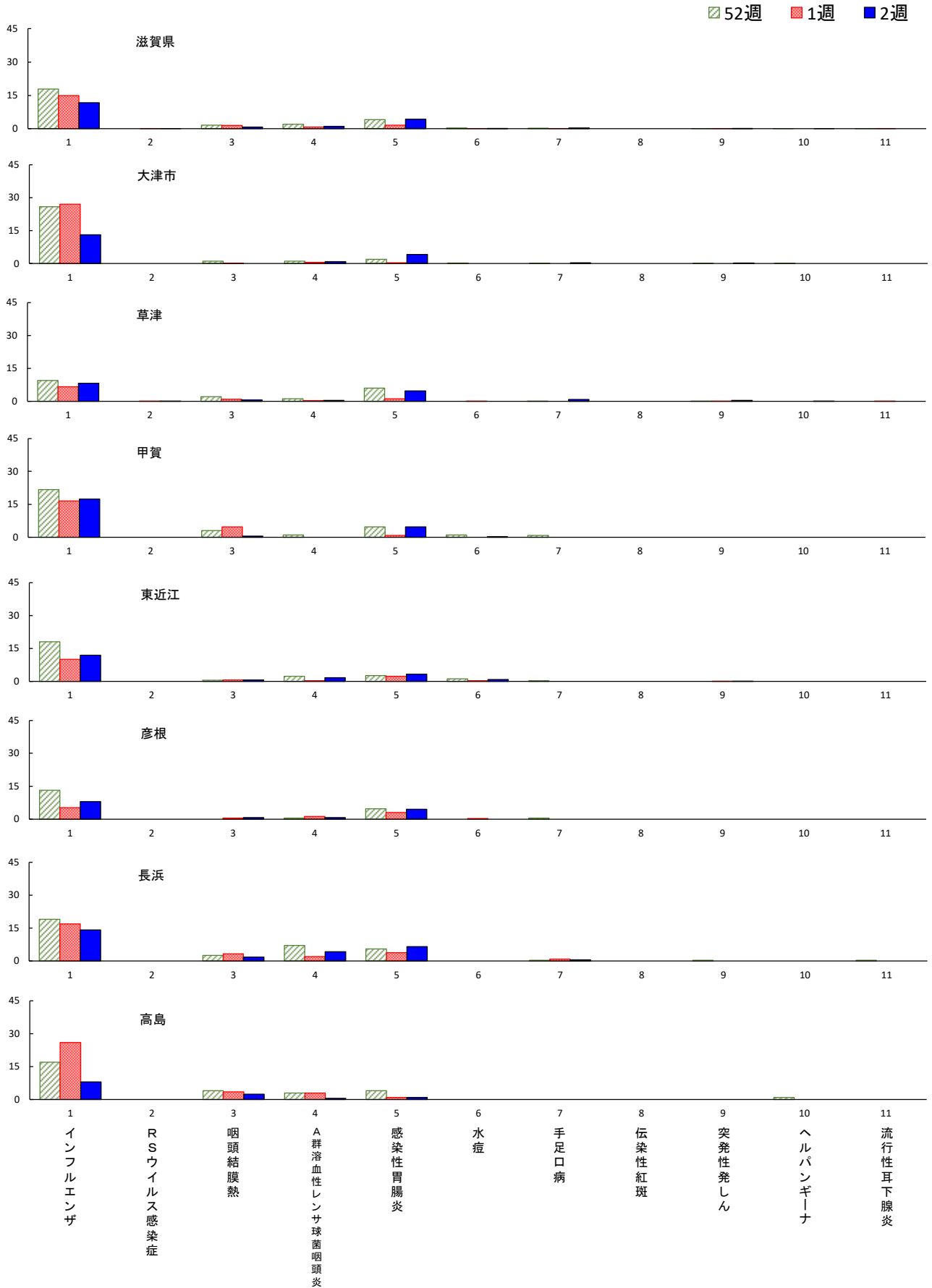
2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たり報告数（全国は前週）の値^{i, ii, iii, iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県			保健所別 (iv)									基準値					
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大 津 市	草 津	甲 賀	東 近 江	彦 根	長 浜	高 島	全国 (前週) (iv)	警報 開始	警報 終息	注意報	
インフルエンザ (定点数:60 ⁵)	インフルエンザ	17.83	14.93	11.65	警			13.15	8.23	17.43	12.00	8.00	14.14	8.00	12.66	30	10	10	
	RSウイルス感染症	0	0.03	0.03				0	0.13	0	0	0	0	0	0.04	-	-	-	
	咽頭結膜熱	1.64	1.50	0.72		○	○	0	0.63	0.50	0.67	0.75	1.75	2.50	1.46	3	1	-	
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	2.00	0.78	1.14		○	○	0.88	0.38	0	1.67	0.75	4.25	0.50	1.73	8	4	-	
	感染性胃腸炎	4.11	1.61	4.33		○		4.13	4.75	4.75	3.33	4.50	6.50	1.00	2.82	20	12	-	
	小児科 (定点数:36)	水痘	0.36	0.11	0.17			0	0	0.25	0.83	0	0	0	0.15	2	1	1	
		手足口病	0.28	0.08	0.33		○	○	0.38	0.88	0	0	0	0.50	0	0.14	5	2	-
		伝染性紅斑	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	2	1	-
		突発性発しん	0.08	0.06	0.17				0.25	0.38	0	0.17	0	0	0	0.12	-	-	-
		ヘルパンギーナ	0.08	0	0.03				0	0.13	0	0	0	0	0	0.02	6	2	-
流行性耳下腺炎		0.03	0.03	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	6	2	3	
眼科 (定点数:8)		急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	-	
	流行性角結膜炎	0.13	0.50	0.25		○		0.50	1.00	0	0	0	0	0.72	8	4	-		
	細菌性髄膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-		
	無菌性髄膜炎	0.14	0	0				0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-		
基幹 (定点数:7)	マイコプラズマ肺炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0.05	-	-	-		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-		
	インフルエンザ入院	2.71	2.57	2.43		○		8.00	2.00	3.00	2.00	0	2.00	0	2.43	-	-	-	

※第1週（1週前）のインフルエンザ定点数は59医療機関となっています。

- 定点把握疾患：人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点（医療機関）で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令（「警」）します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報（「注」）を発令します。
- 今週の値が過去5年の同時期（全数把握疾患は同時期の累積報告数）の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差（SD）」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記（定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用）
- 赤字斜字：警報開始基準を超過、紫字斜字：注意報基準を超過

3. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（滋賀県、今週と過去2週）



4. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

インフルエンザ定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	699	1	10	30	31	31	30	34	24	33	20	30	75	61	85	42	41	43	24	25	29
大津市保健所	171	-	2	4	2	6	5	3	-	6	4	10	25	18	25	11	12	16	4	11	7
草津保健所	107	-	-	3	8	4	3	1	8	8	3	4	16	5	10	5	10	6	4	4	5
甲賀保健所	122	-	4	7	5	5	3	-	2	5	2	8	6	13	14	11	4	11	7	5	10
東近江保健所	120	1	2	10	9	6	5	11	4	7	5	3	11	10	11	7	5	5	4	1	3
彦根保健所	56	-	-	-	2	4	3	5	5	1	2	-	7	6	10	2	2	1	1	3	2
長浜保健所	99	-	2	6	4	6	11	12	3	5	4	4	8	9	10	5	3	3	2	-	2
高島保健所	24	-	-	-	1	-	-	2	2	1	-	1	2	-	5	1	5	1	2	1	-

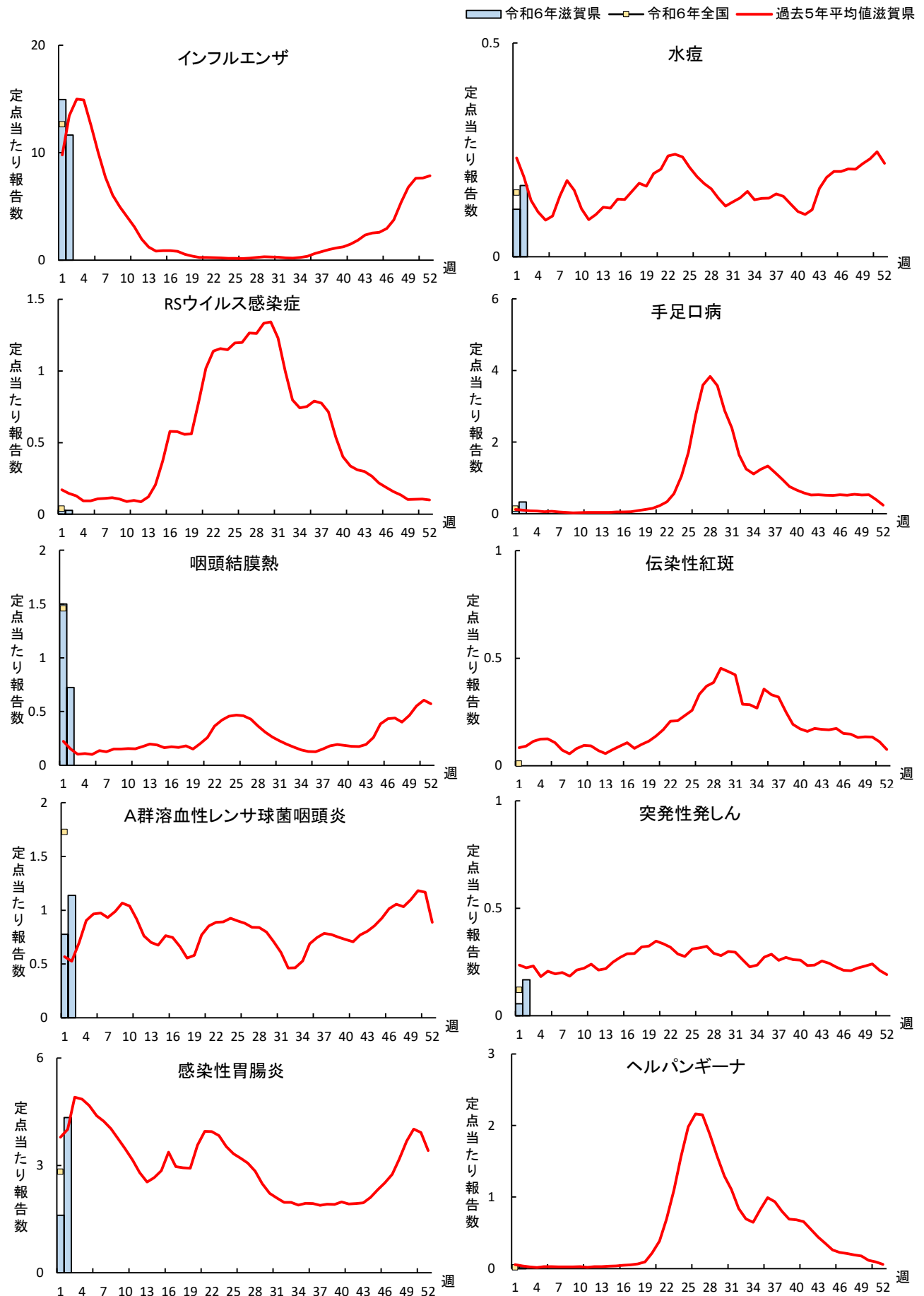
小児科定点 (36医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	26	1	-	1	7	4	3	1	3	3	-	-	2	-	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	41	-	-	1	1	6	3	5	5	2	3	4	8	1	2
感染性胃腸炎	156	3	6	20	21	13	13	16	11	8	7	6	19	7	6
水痘	6	-	1	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	-	-
手足口病	12	1	-	3	3	-	1	-	1	-	1	1	-	1	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	6	-	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

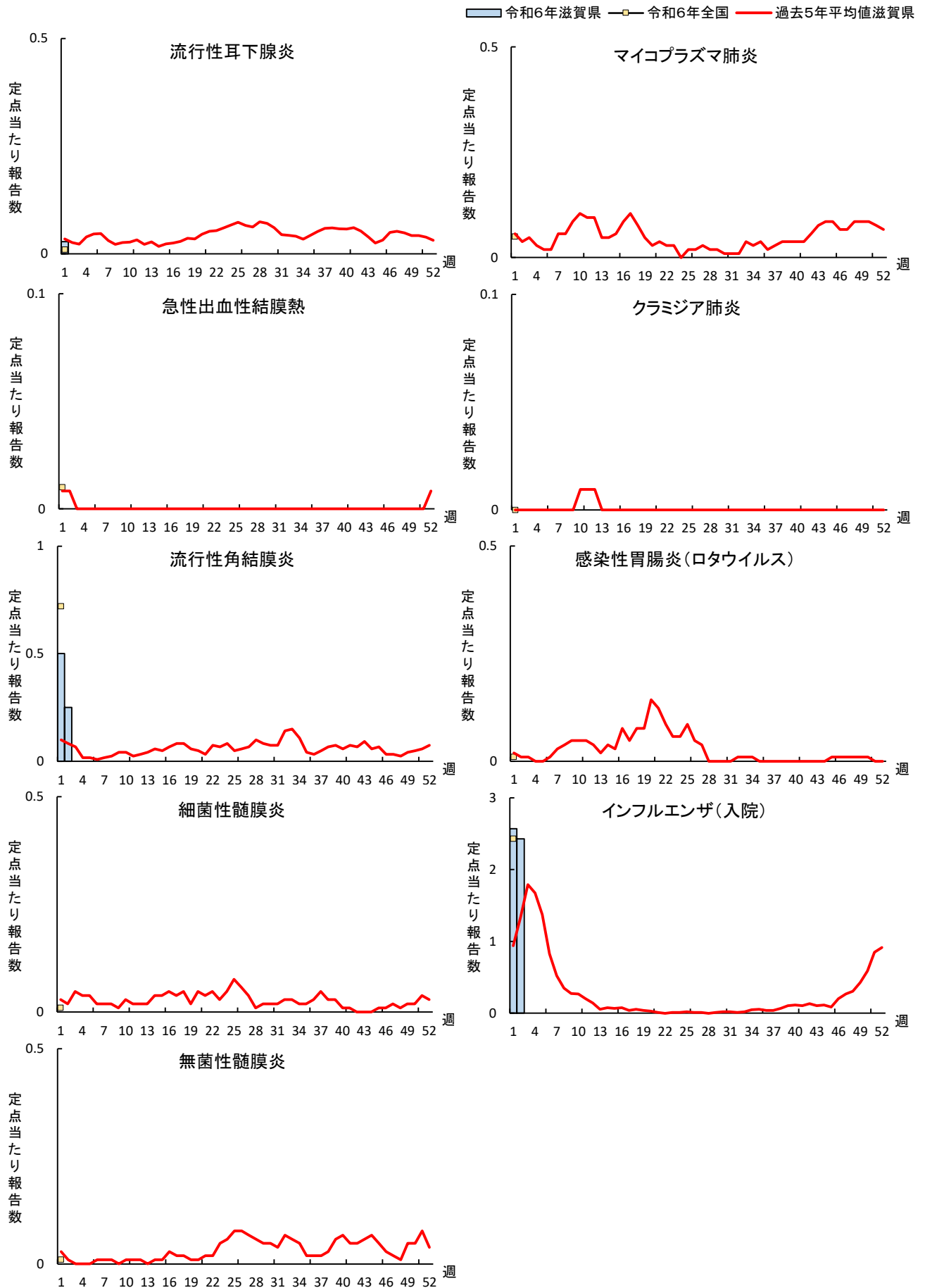
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ入院	17	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	12

「-」: 報告なし

5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



6. 全数把握疾患 詳細情報（今週報告例）^v

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	02	大津市	80歳代	女	肺結核	-	-
	結核	02	大津市	70歳代	男	肺結核	-	-
	結核	02	大津市	30歳代	男	肺結核	国内	-
	結核	02	甲賀	90歳以上	女	肺結核及び結核性胸膜炎	県内	-
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	02	長浜	60歳代	男	-	県内	ワクチン接種歴無し

v. 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

今週の注目すべき感染症

■ インフルエンザ

(1) インフルエンザに関する報道発表資料 2023/2024 シーズン(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00014.html

(2) インフルエンザ Q&A(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

(3) インフルエンザとは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/219-about-flu.html>

■ 咽頭結膜熱

(4) 咽頭結膜熱について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou17/01.html>

(5) 咽頭結膜熱とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/323-pcf-intro.html>

■ 梅毒

(6) 梅毒に関する Q&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/syphilis_qa.html

(7) 梅毒とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis/392-encyclopedia/465-syphilis-info.html>

■ 新型コロナウイルス感染症

(1) 新型コロナウイルス感染症の国内発生状況等について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

(2) 新型コロナウイルス感染症に関する滋賀県の状況について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryuu/hukushi/yakuzi/309252.html>

7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和6年）^{vi, vii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国	昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	(前週)	滋賀県	全国
二類 結核			4	3	0	1	0	0	0	0	78	124	14694
			0.28	0.87	0.00	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	8.80	11.76
三類 腸管出血性大腸菌感染症	○		1	0	1	0	0	0	0	0	9	38	3811
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36	2.70	3.05
四類 デング熱	○	○	1	0	0	0	0	1	0	0	4	0	175
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.36	0.00	0.14
五類 侵襲性肺炎球菌感染症	○		2	0	1	0	0	0	1	0	31	27	1959
			0.14	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.68	0.00	0.36	1.92	1.57
水痘(入院例)	○	○	1	0	1	0	0	0	0	0	2	9	400
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.64	0.32
梅毒	○		2	0	0	0	1	0	1	0	40	78	14906
			0.14	0.00	0.00	0.00	0.45	0.00	0.68	0.00	0.03	5.54	11.93

- vi. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。
- vii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

【参考】今週の学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム(https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。

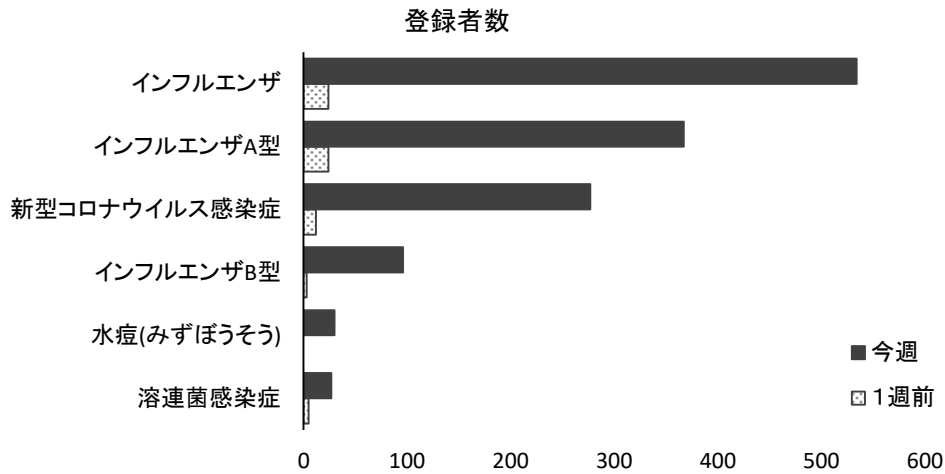


図:学校欠席者情報収集システム(保育園サーベイランス含む)において登録数の多い疾患

【全国情報】国立感染症研究所 感染症疫学センターHPに掲載されています。

感染症発生動向調査 週報(IDWR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

病原微生物検出情報(IASR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患】厚生労働省 HPに掲載されています。

感染症法に基づく医師の届出のお願い

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kekaku-kansenshou11/01.html

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

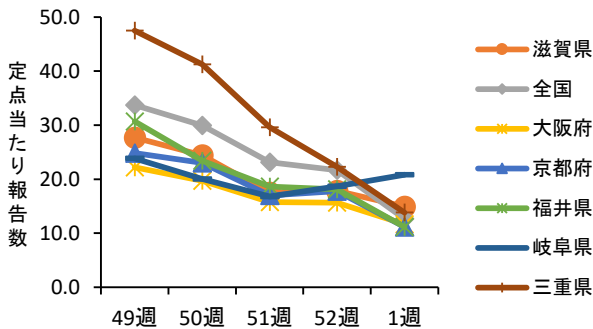
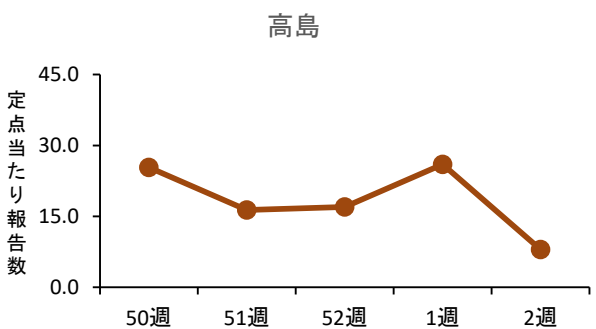
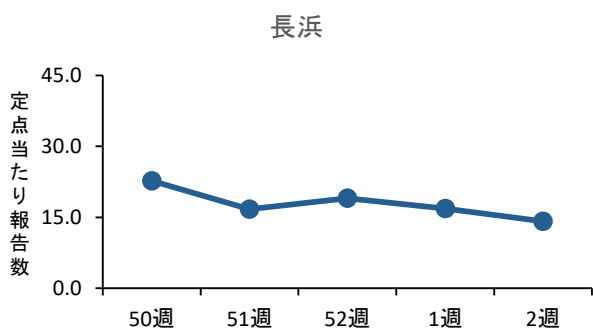
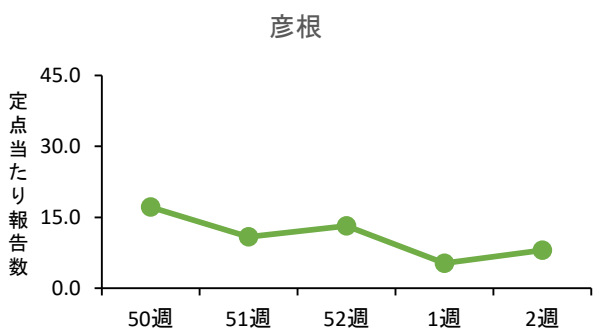
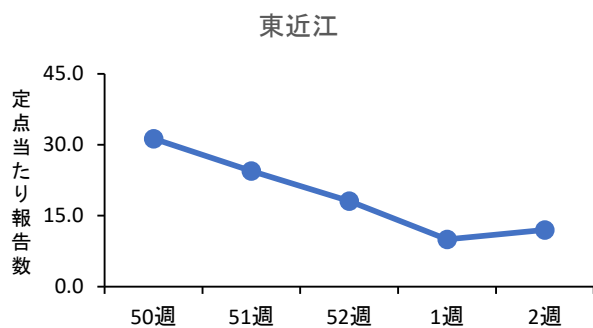
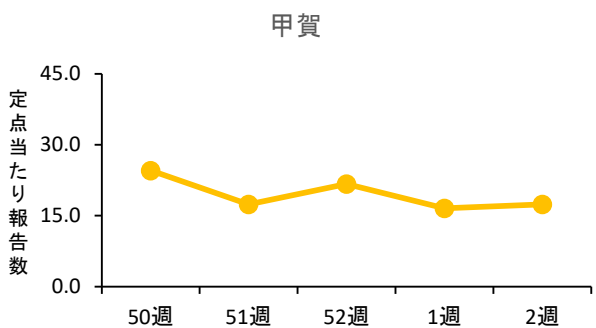
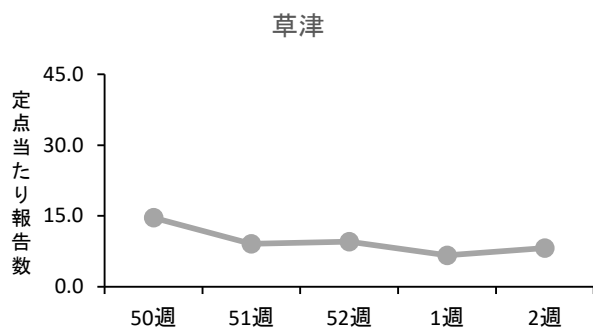
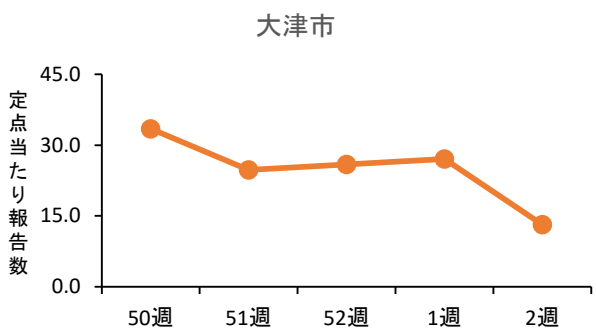
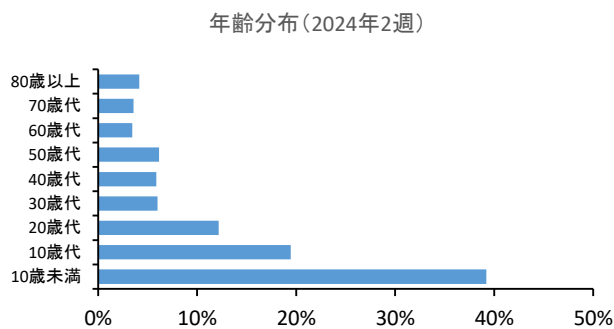
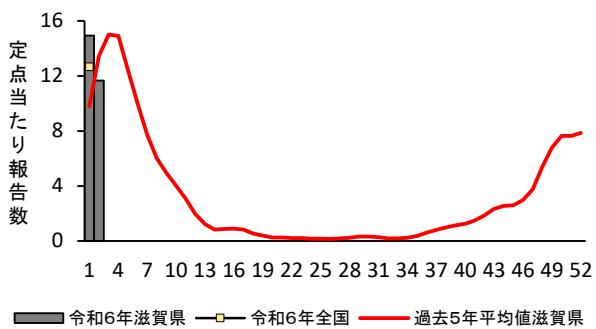
滋賀県感染症情報センターHP:

<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>



イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」

滋賀県 インフルエンザ感染動向 令和6年第2週



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和6年 第2週（1/8～1/14）【COVID-19 情報】

令和6(2024)年 1月18日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- ・滋賀県の定点あたりの報告数は7.60で、前週（7.00）と比べて増加しています。
- ・10歳未満の報告数は増加し、20歳代の報告数は減少しました。その他の年代は横ばいで推移しています。
- ・高島保健所圏域で減少しました。他保健所圏域では増加傾向または横ばいです。
- ・学校欠席者情報収集システムの報告数は増加しています。冬季休暇明けによるものと考えられますが、今後の動向に注視が必要です。

2. COVID-19の定点当たり報告数（全国は前週）の値

定点当たりの報告数とは、定点医療機関からの1週間の報告数を定点医療機関数で割った値のことで、1医療機関当たりの報告数のことです。（COVID-19の例：1週間の報告数200 ÷ 60 ≒ 3.33）

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県			保健所別							全国 (前週)
		2週前	1週前	今週	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
COVID-19 (定点数:60※)	COVID-19	5.08	7.00	7.60	8.15	5.31	12.43	6.60	9.14	6.71	5.67	6.96
基幹 (定点数:7)	COVID-19入院	6.29	5.71	3.00	3.00	1.00	3.00	3.00	5.00	6.00	0	4.89

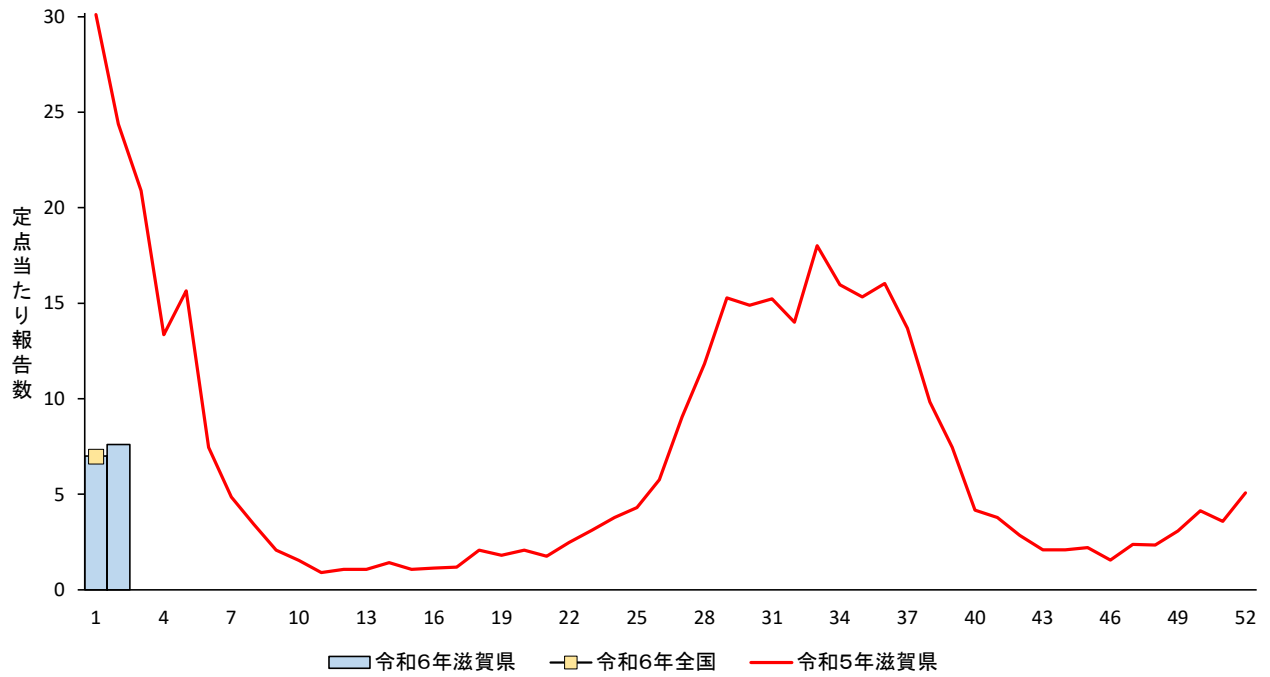
※第1週（1週前）のCOVID-19定点数は、滋賀県59医療機関となっています。

「-」:報告なし

3. COVID-19の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

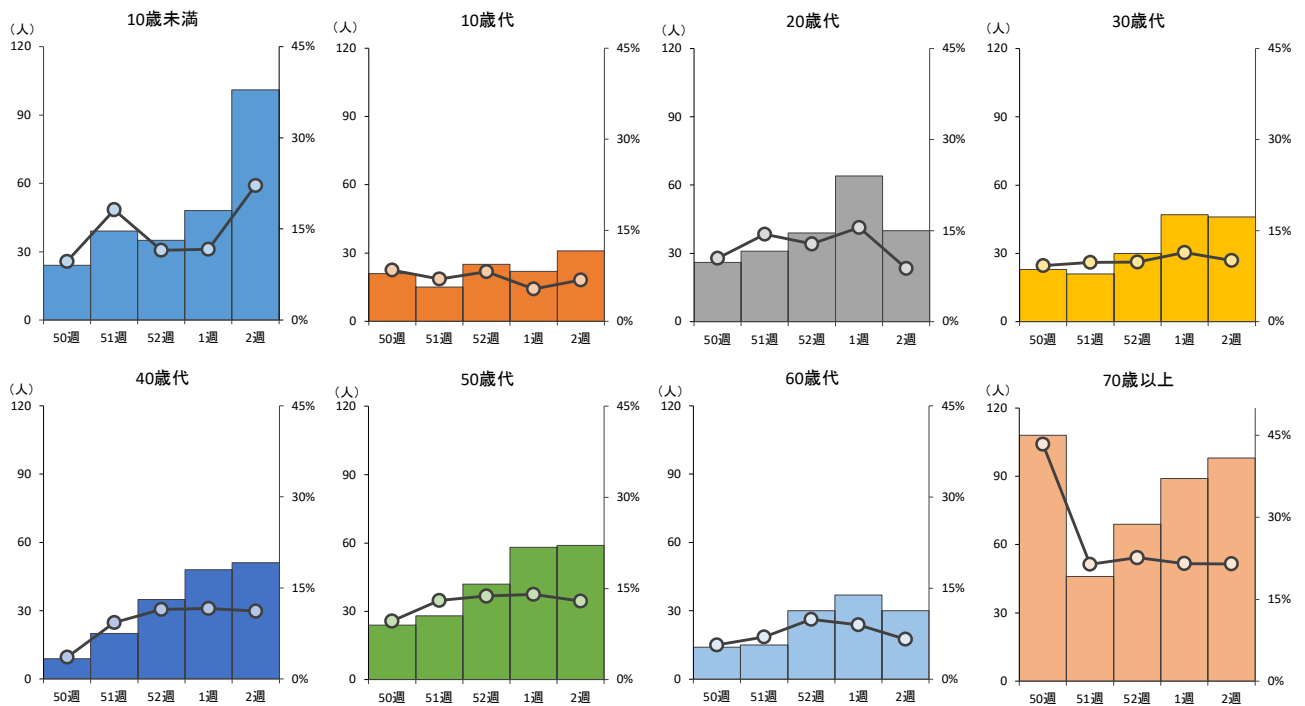
COVID-19定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
COVID-19 (60医療機関)	456	13	12	16	13	10	7	7	7	5	2	9	17	14	40	46	51	59	30	48	50
大津市保健所 (13医療機関)	106	1	2	-	1	1	1	1	2	-	-	2	5	3	7	10	16	20	5	12	17
草津保健所 (13医療機関)	69	3	1	3	2	1	-	-	1	-	-	1	4	1	5	9	7	11	5	6	9
甲賀保健所 (7医療機関)	87	4	2	2	5	-	-	-	1	-	-	2	3	5	10	10	9	11	5	10	8
東近江保健所 (10医療機関)	66	1	-	3	3	5	3	2	1	3	2	2	3	3	6	3	8	8	6	3	1
彦根保健所 (7医療機関)	64	-	1	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	1	8	9	4	7	4	14	11
長浜保健所 (7医療機関)	47	3	5	5	1	2	2	3	1	1	-	2	2	1	2	1	4	2	4	3	3
高島保健所 (3医療機関)	17	1	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	3	-	1	-	1
COVID-19入院 (7医療機関)	21	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	7	8

4. 滋賀県と全国の COVID-19 の発生動向 (全国は前週まで掲載)

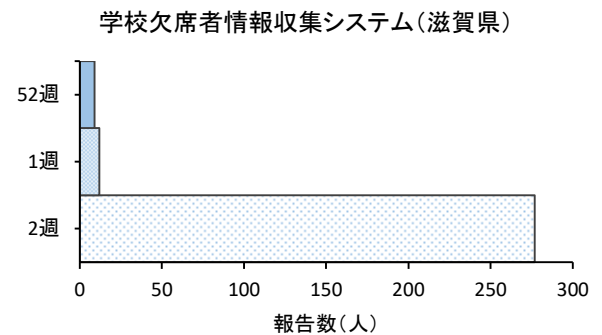
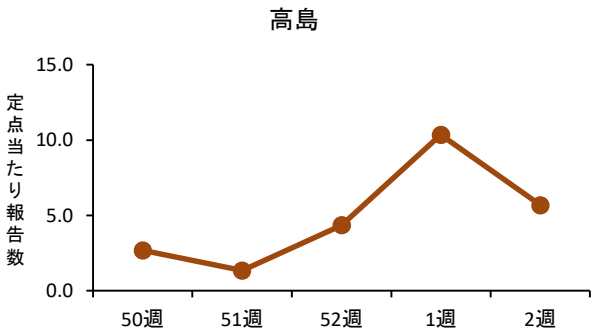
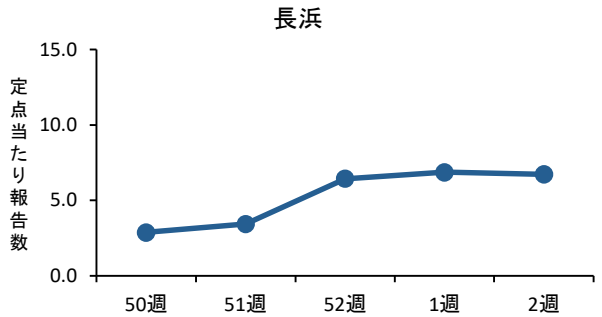
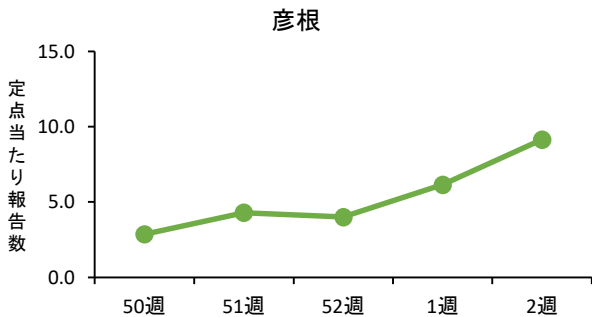
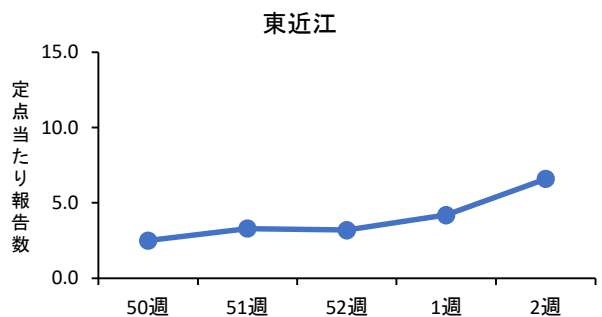
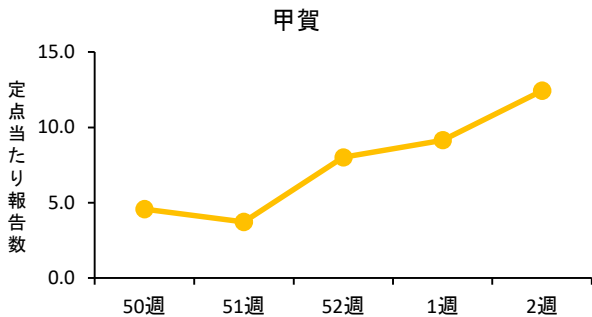
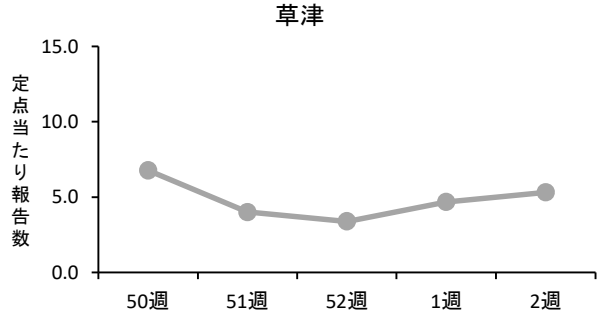
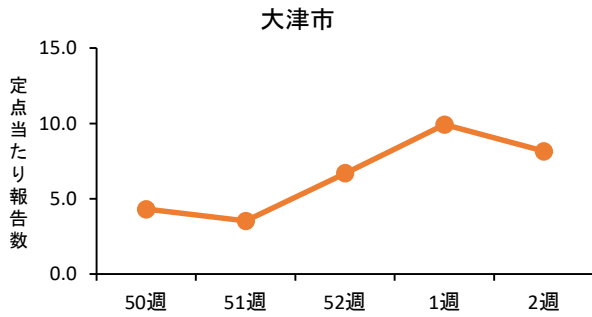
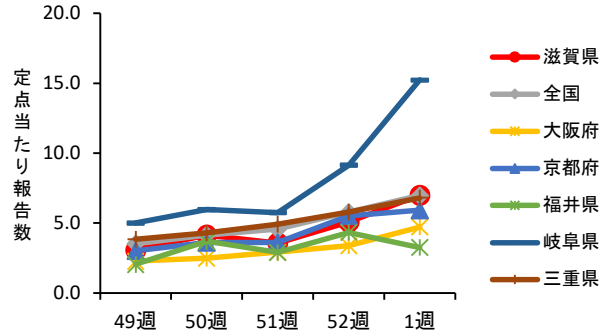
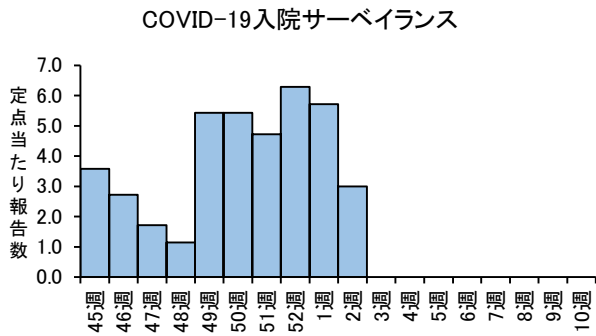


5. COVID-19 の年齢階級別推移 (滋賀県)

棒グラフ (左軸): 報告数 (人) 折れ線グラフ (右軸): 全年齢に占める割合 (%)



6. COVID-19の発生動向・保健所別推移等（全国・他府県は前週まで掲載）



1) 県内の入院状況

入院者数	うち重症者数
203	1

1/16更新データを掲載しています。
 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更され、通常の医療提供体制へ段階的に移行していきます。
 重症：ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式模型人工肺)が必要な方

2) クラスターの発生状況について

介護関連事業所	障害福祉関連施設	医療機関
1	0	0

1/8～1/14に県で確認したクラスターを掲載しています。
 保健所への相談、イベントベースサーベイランスでの検査等で、同一施設で5名以上の陽性者が確認された事例をクラスターとして報告しています。

3) 検査数

検査数	7,847件
-----	--------

1/8～1/14に県で確認した検査数を掲載しています。

4) 県内の外来対応医療機関のひっ迫状況について

県内の状況	11.2%
-------	-------

1/8～1/14までに「ひっ迫している」と報告した医療機関の割合を算出しています。
 ※医療機関等情報支援システム(G-MIS)により集計

5) 救急搬送困難事案

発生件数	0件
------	----

1/8～1/14における大津市消防局からの報告数を掲載しています。

相談体制について

相談件数(週計)

■ 受診・相談センター

相談件数(件)

